



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒 【寛容】明朗で思いやりのある生徒 【挑戦】健康でたくましい生徒
 〈重点目標〉自ら考え、判断し、目標に向かって実践する生徒 ～夢の実現～

原町三中だより

令和4年6月17日（金）
 第11号
 発行責任者
 校長 志賀 嘉津美
 電話 22-3802

体験学習・講習会を実施しました

6月16日（木）は、全学年がそれぞれの目的をもって体験学習等を行いました。1学年は、ブリティッシュヒルズ研修、2学年は普通救命講習会、3年生は上級学校訪問（テクノアカデミー浜、相馬看護学校）です。

ブリティッシュヒルズ研修 南相馬市が生徒の国際理解教育を進め、英語によるコミュニケーション能力を養うために一昨年度より実施している研修です。英国文化を体験できる天栄村の語学研修施設：ブリティッシュヒルズで行われました。午前の「Survival English」では、先生からの質問の受け答えやコミュニケーション活動を通して英語を使う楽しさを感じることができました。豪華な Buffet lunch を堪能した後の午後の研修は「3D Pictures」で、こちらもすべて英語による説明をもとに、ふくろうやピーターラビットなどの3D作品づくりに取り組みました。



普通救命講習会 学校生活等における事故やけがに生徒も迅速に対応できるよう、心肺蘇生法である胸骨圧迫やAEDの適切な使用についての講習会を開催しました。今回は南相馬消防署から消防士長の返見様と消防士の菅井様が来校し、丁寧にご指導してくださいました。人型模型を使用し、様々な状況を想定しながら、救急隊到着までの「命の10分間」をどう繋いでいくかについて正しい知識と技能をしっかりと身に付けることができました。



上級学校訪問 午前は、福島県立テクノアカデミー浜を訪問し、施設見学に加え自動車整備科では自動車のタイヤ交換体験や建築科では木材加工の体験することができました。また、自然のエネルギーを利用したソーラーカーについても詳しい説明をしていただきました。午後は相馬看護学校を訪問し、モデル人形を使った検査の説明を受けたり、介護や育児の体験をさせていただいたりしました。生徒は、施設や色々な体験を通して看護学校の実地を知り、医療に携わる尊さと看護の楽しさを感じていたようです。



今回の体験学習や各種訪問では、準備も含め関係機関の皆様大変お世話になりました。今後も、人とのつながりを大切にしながら、社会を知り、社会に通じるコミュニケーション能力を育てていきたいと思ひます。

教育実習

6月13日から3週間、本年度の教育実習が行われています。今年は5名（1学期3名・2学期2名）の実習が予定されており、うち3名が研修に臨んでいます。3名の卒業生は、毎日の健康観察をしたうえで実習を行っています。

教職を志す者は、教育実習を通して、多くのことを学びます。新型コロナウイルス感染防止のため制限されることも多いのですが、実習生を迎え教育実習ができてとてもうれしく思います。

実習生には、限られた日々ですが、生徒との様々な活動に進んで取り組んでほしいと思ひます。生徒たちも、年齢の近い実習生との会話や授業、諸活動の中で、様々なことを学ぶ機会となります。私たち教職員も初心に戻り、刺激をもらう機会にしたいと思ひます。

